

令和7年度の主な取組状況

3 WESTERへの情報集約・発信

観光需要の増加

【概要】

事業内容 各自治体からご提供いただいた沿線の観光スポットやイベント情報を、JR西日本アプリ「WESTER」に集約して積極的に情報を発信する

実施主体 JR西日本、沿線自治体

実施期間 通年

実施結果 たつの市：スポット11件、イベント8件
佐用町：スポット3件、イベント3件（11月時点）

【実施状況・課題】 イベント情報を継続して、ご提供いただいている

【今後の展開】 引き続き、イベント等を通じてWESTER新規DL数を増やす



【アプリ画面】

4 姫新線車両基地ファミリー見学会

日常利用の促進

【概要】

事業内容 姫新線のご利用機会をつくり、親しみを持っていただくために余部車両基地内の見学及びお仕事体験イベントを実施する

実施主体 姫新線利用促進・活性化同盟会、JR西日本

実施期間 11月22日

実施結果 参加人数：33組 101名

【実施状況・課題】

- ・ 運転シミュレーター体験など、車両基地ならではのJRお仕事体験
- ・ 地元太市の竹を使ったモノづくり体験
- ・ 姫新線を利用することを参加条件として、会場と駅間で送迎バスを手配

【今後の展開】 来年も実施予定



【昨年度の様子】

5 姫新線で行くフィールドパビリオン体験ツアー

観光需要の増加

【概要】

事業内容 ひょうごフィールドパビリオンに認定されている西はりま天文台で「昼間の星と太陽の観察会」「夜間天体観望会」を実施

特徴 沿線の地域資源と姫新線を結んだイベント

実施主体 西播磨県民局（R7予算:246千円）

実施期間 12月6日

実施結果 31名

【実施状況・課題】 参加者アンケートにて9割の参加者がまた乗りたいと回答

【今後の展開】 アンケート結果をもとに姫新線の県内・外へのPRに役立てていく



【天体観測の様子】



【イベントチラシ】

6 沿線学生による「マイレール週間」の取組【新】

日常利用の促進

まちづくりと一体となった魅力創出

【概要】

事業内容 姫新線の主要な利用者である学生自らが、利用促進や地域住民等への関心を高める取組を集中的に実施し、「マイレール=自分たちの鉄道」意識の醸成を図る

特徴 任意の1週間をマイレール週間とし、マイレール意識を高める取組を集中的に実施

実施主体 西播磨県民局（R7予算：385千円）

実施期間 令和7年度

実施結果 中ぶり広告掲出、利用啓発講演会、駅周辺の清掃活動、ノベルティの作成等を実施予定

【実施状況・課題】 実施に向け関係団体と現在調整中

【今後の展開】 利用者のマイレール意識の醸成を図れるよう引き続き任意の期間を設け、集中的に利用促進に向けた取組を実施していく



【中吊り掲出画像イメージ】